

宅建しが

vol.236

令和2年6月19日

第8回 滋賀県宅建協会 小学生絵画コンクール

滋賀県
教育委員会
教育長賞

第1部門

甲賀市立油日小学校 2年
富田 乙希さん



最優秀賞

第1部門

東近江市立蒲生西小学校 2年
村井 冠太さん

令和2年度

◆令和2年度定時総会

令和2年5月26日（火）午後2時00分より協会会議室において、令和2年度公益社団法人滋賀県宅地建物取引業協会定時総会、令和2年度公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会滋賀本部定時総会を開催いたしました。

開会に先立ち、物故者への黙祷、法務指導委員長により倫理綱領が朗読されました。その後、顕彰・会長表彰状・会長感謝状贈呈者が発表されました。

審議に先立ち、議長に服部副会長が指名され、その後、資格審査員より出席者数、委任状提出者数の報告があり、議長が有効な総会の成立を告げ議事に入りました。

引き続き、公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会滋賀本部令和2年度定時総会が行われました。その後の第1回理事会にて選任された泉藤博新会長より挨拶があり、令和2年度・3年度の抱負が述べられました。

(公社) 滋賀県宅地建物取引業協会

〈報告事項〉

報告事項1 令和元年度事業報告の件

〈決議事項〉

第1号議案 令和元年度正味財産増減計算書、
賃借対照表及び財産目録承認の件

第2号議案 役員選任の件

宅建しが

TAKKEN SHIGA

vol.236

CONTENTS

令和2年度定時総会	02
令和2年度 定時総会 挨拶	04
会長就任挨拶	06
滋賀宅建ビジョン	07
令和2・3年度 役員（理事・監事）紹介	08
退任理事挨拶	10
一般社団法人全国賃貸不動産管理業協会 滋賀県支部が設立されました	12
協会行事記録	12
【理事会報告】第6回理事会・第1回理事会	13
「会員の広場」新規入会者紹介	14
会員名簿登載事項の変更	15
会員資格喪失	15
お知らせ	16

定時総会

(公社) 全国宅地建物取引業保証協会滋賀本部

〈報告事項〉

- 報告事項1 令和元年度事業報告の件
- 報告事項2 令和元年度正味財産増減計算書、
貸借対照表及び財産目録の件
- 報告事項3 令和2年度事業計画の件
- 報告事項4 令和2年度資金収支予算書の件

〈決議事項〉

第1号議案 役員選任の件

報告・審議事項はすべて挙手多数により原案の通り承認されました。

◆顕彰・会長感謝状・会長表彰状 受賞者名簿

◎顕彰（建設事業功労滋賀県知事表彰）

大橋 恭介 氏 志賀産業株式会社
堀 常一 氏 株式会社トキワ・ホーム

◎会長感謝状

久木野利一 氏 株式会社久木野工務店
佐野 美枝 氏 明星企画有限会社
芝原 重子 氏 三恵不動産
橋本 満 氏 株式会社栄和

◎会長表彰状

大塚 敏弥 氏 湖西ホームズ株式会社
大西 良治 氏 アヤハ不動産株式会社
伊庭 正敬 氏 株式会社目片工務店
大村 健志 氏 セントラルハウジング
藤野 光二 氏 森田住宅株式会社
高野 慎吾 氏 有限会社膳所
宮本 雅章 氏 ファインコンサルティング
安土 康二 氏 アクア不動産株式会社





令和2年度 定時総会 挨拶



小寺 和之

令和2年度（公社）滋賀県宅地建物取引業協会並びに（公社）全国宅地建物取引業保証協会滋賀本部の定時総会を5月26日（火）に協会会議室にて開催致しました。ご承知の通り、今、全世界を震撼させております新型コロナウイルスの大感染の収束に向けての策の一環で、国土交通省はじめ、自治体の自粛要請等に鑑み、出来るだけ総会の規模も小さくと考え、会員各位には委任状を御願い申し上げた次第であります。

さて、去年はアジアで初めての開催となるラグビー・ワールドカップ日本大会が9月20日に開幕し、チームスローガン「ONE TEAM」を掲げた日本代表は初の8強入りを果たすなど、「桜の戦士」の勇敢な戦いぶりは国の内外で称賛を集め、多くの方に勇気と感動を与えました。続いて今年度は東京オリンピック・パラリンピックの7月24日からの開催に向け盛り上がりを見せていた中、中国を発端とした新型コロナウイルスの感染が全世界に拡大し、まる一年の延期が決定されました。新型コロナウイルスの感染拡大は特に観光・運輸・物流・イベント・外食など、凡ゆる産業に大きな打撃を与えています。この感染拡大は前例がないほどの規模とスピードで世界の景気を落ち込ませており、今まで経験したことのない「未曾有の危機」に直面しているとの懸念が示され、2020年の世界経済は、1929年に発生した世界大恐慌以来、最悪の経済的低迷になると予想さ

れております。人間の往来、物資の移動が停滞し、連日の株価の乱高下、円高の進行や米中の貿易摩擦の動向など、世界経済の先行きが不透明であります。我が国では安倍首相が緊急事態宣言を発令し、不要不急の外出の自粛を要請しました。これに追随して自治体から休業要請が出されたことを受け、多くの店舗が営業を自粛し、不動産業界においても賃料の滞納や値下げ交渉など、様々な形で問題に直面しております。

また一方で今年度は、2020年問題として今後の日本企業にとって大きな転換点になることが予想されています。少子高齢化による人口構造の変化に伴い、不動産や教育、医療、雇用をはじめ様々な分野に対し起きると言われており、中でも不動産はバブル期並みに高騰している不動産価格の暴落や少子高齢化による管理不足、空き家問題などが取り沙汰されています。その中の空き家問題について、2019年土地住宅調査によれば、2018年10月1日時点の我が国の総住宅戸数は6240万7千戸、総世帯数は5400万1千世帯となっており、5年前の調査と比べ177万9千戸（2.9%）増、総世帯数は154万9千世帯（3%）増となっております。空き家は846万戸で5年前と比べ26万戸増えています。滋賀県における状況では総住宅戸数は624万戸、空き家は81万戸で、空き家率は13%となっております。本会は今のところ県内19市町のうち7市町との間に「空き家情報バンクの

協定」を締結しており、目下、各地域で空き家の利活用はじめ既存住宅の流通活性化に取り組んでいるところでありますが、そのような中でも空き家情報バンクへの登録が殆どされない地域もあり、この分野においても地域間格差は如実に表れております。一方、滋賀県の地価は全用途の平均変動率は前年比0.3%減で12年連続の下落となりました。住宅地では南部4市が上昇するなど、JR駅周辺を中心に人口が流入して土地の需要は好調な反面、郊外や人口減が続く地域では今後も下落の可能性が否定は出来ず、二極化は一層鮮明になっています。

また一方、激甚化する大規模自然災害として、昨年度、立て続けに台風大雨被害が発生致しました。中でも台風19号では関東地方・福島県を通過し、神奈川県箱根では1日の降水量が観測史上初を記録するなど、東日本の広い範囲で大雨となり、東北・関東地方を中心に71河川、140ヶ所の堤防が決壊し、浸水・土砂崩れによる多数の犠牲者が出ました。私たちは突然の災害にどう対処するのか、災害の起きるたびに考えさせられることであります。また、これらに起因する道路や河川の損壊は、社会基盤の損傷による経済的被害も相当大きなものとなり、自然災害は日本国中いつでもどこで起きても不思議ではなく、「明日は我が身」と心に聞かせ、常日頃から災害に対する心構えが必要でありましょう。先日、三日月知事との対談でも、災害を前に少しでも安心して暮らせますようにと、県内の河川及びダムを整備を御提言申し上げました。

さて、本会の運営につきましては、2012年4月に本会が公益社団法人に移行した際、従来の支部制を廃止したため、2019年度に「新たな地域組織のあり方について」特別委員会を設置し、支部に代わり各地域のご意見等を取り入れられる地域組織を検討してまいりましたが、愈々、新年度より新しい組織運営を実施してまいります。このことにより会員間の連絡・交流を促進させ、ひいては組織全体の活動基盤の強化に繋がるものと確信しております。

結びに協会は会員のためにあるもの、このことを常に念頭に置いた運営に努めてまいります。会員の業務支援はもちろんのこと、2017年5月総会で発表いたしました滋賀宅建のビジョンにあります「売り手（会員）よし」「買い手（消費者）よし」「世間（地域）よし」の三方よしの精神で、地域の皆さんに少しでもお役に立てますよう更なる発展と充実に努めてまいりますので、より一層の御支援・御協力をお願い申し上げますと共に1年間の感謝と御礼の御挨拶とさせていただきます。



会長就任挨拶



公益社団法人
滋賀県宅地建物取引業協会
会長 泉 藤博

この度、令和2年度定時総会後の理事会にて小寺前会長の後任として会長に選任されました(株)イズミの泉 藤博でございます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

令和2年1月に入り、中国武漢発の新型コロナウイルスが世界中に猛威をふるい、人と物とが動かない事態に陥り、世界同時不況が起こっております。消費の大幅な落ち込みによるGDPの減少、失業者の増加、企業倒産の増加など様々なマイナス現象が生じ、パニック状態となっております。

我々不動産業界におきましても、事業用不動産賃料の値下げ、居住用賃貸住宅需要の減少、個人の生活先行き不安による新築住宅受注の減少、中古住宅流通市場の減速など様々な分野において不動産事業収益環境が悪化しております。

会員の皆様方におかれましては、政府のコロナウイルス感染症による緊急経済対策（資金繰り支援として、信用保証付き融資における保証料・利子の減免など、雇用関連支援として、雇用調整助成金・小学校臨時休業に伴う保護者の休暇取得・テレワーク導入など、納税に関する支援として、納税猶予・欠損金の繰戻し還付・固定資産税等の軽減など）の様々な支援策を有効活用されて急場を乗り切っておられる事と存じます。戦後、日本経済の成長過程において、オイルショック、バブル経済の崩壊、リーマンショックなど様々な不況を乗

り越えてきましたが、それ以上のコロナ不況が現在世界を巻き込んで、出口の見えない状況にあります。

このような現状の中で、滋賀県宅建協会は62年の歳月をかけ、滋賀県内の宅地建物取引業の適正な運営の確保と健全な発展、その延長線上には消費者の利益保護と生活の利便を図る為、会員資質の向上と公共の福祉に貢献して参りました。この事は小寺前会長はじめ諸先輩役員及び会員各位、また事務局の長年にわたる並々ならぬ御努力と日々の精進の積み重ねであり、深く敬意を表し、改めて感謝申し上げます。この歴史の重みと、その職責の重大さを改めて認識し、滋賀県宅建協会の会長として、その任務を全うさせていただきます。

滋賀県宅建協会の10年後の理想の姿として、2年前に策定した滋賀宅建ビジョンには、『私たち滋賀県宅建協会は、「売り手（会員）よし」「買い手（消費者）よし」「世間（地域）よし』の「三方よし」の精神が掲げられております。具体的には「売り手（会員）よし」は会員支援と組織増強、「買い手（消費者）よし」は会員の資質向上（消費者保護）と消費者向けイベントの開催、「世間（地域）よし」は行政・関連団体との連携と次世代を担う人材の育成や地域貢献活動であります。滋賀県宅建協会の運営指針をこれら「三方よし」の精神（会員各位、消費者保護、公共の利益）といたしまして、諸施策を実行推進して参ります。皆様方の御理解・御協力なくしては、今まで以上に公明正大な開かれた滋賀県宅建協会を確立できません。何卒よろしくお願ひ致します。

最後になりましたが、我々を取り巻く環境がコロナウイルス感染症拡大により大変な状況となっている中、会員の皆様方におかれましては、くれぐれもお体をご自愛いただき、自分を守り、家族を守り、社員を守り、会社を守り、地域を守り、日本・世界を守り抜いていきましょう。コロナは必ず終息します。その後の未来を見つめて、頑張ってください。

滋賀県宅建協会が目指す「理想的な姿」

私たち滋賀県宅建協会は、

「売り手(会員)よし」「買い手(消費者)よし」「世間(地域)よし」

「三方よし」の精神でみんなを笑顔にします。



近江商人の教えである「三方よし」をもとに不動産業界の地位の向上とハトマーク会員の資質向上に努め、ハトマークブランドを安心・安全な不動産取引の証とする。

令和2・3年度 役員（理事・監事）紹介

- (公社)滋賀県宅地建物取引業協会
- (公社)全国宅地建物取引業保証協会 滋賀本部

- 会長
- 本部長

泉 藤 博

(株)イズミ



- 副会長
- 副本部長

服 部 起久央

(株)ピワックス



- 副会長
- 副本部長

大 谷 清 明

(有)大明産業



- 副会長
- 副本部長

堀 常 一

(株)トキワ・ホーム



- 専務理事
- 専任幹事

吉 田 竜 一

(株)三幸ハウジング



- 総務委員長
- 幹事

大 橋 恭 介

志賀産業(株)



- 財務委員長
- 幹事

若 松 晃

(有)ライフエージェントサービス



- 法務指導委員長
- 幹事

池 口 彰 男

(株)池口工務店



- 組織委員長
- 幹事

北 川 剛

(株)近江ボード



- 教育研修委員長
- 幹事

遠 藤 実

(有)イー・プラス



- 業務対策委員長
- 幹事

望 月 三 樹 子

(有)富士コーポレーション



- 流通対策委員長
- 幹事

北 村 浩 史

(株)竹仁興産



- 次世代委員長
- 幹事

仁 志 出 健 二

(有)ハリマ住建



- 総務副委員長
- 幹事

西 村 純 生

(株)プリンスホーム



- 総務副委員長
- 幹事

森川 敦士

(株)システムガイア



- 財務副委員長
- 常任幹事

大山 光善

(株)大山建設



- 法務指導副委員長
- 幹事

為永 義正

為永建設(株)



- 組織副委員長
- 幹事

岩本 哲夫

丸哲商事(株)



- 組織副委員長
- 幹事

大橋 徳治

(株)ユース



- 教育研修副委員長
- 幹事

川上 優

(株)八幡住宅



- 教育研修副委員長
- 幹事

中村 佳弘

ハウスアップ



- 教育研修副委員長
- 幹事

加藤 孝由

(有)コウエイ不動産



- 業務対策副委員長
- 幹事

西堀 誠一

(株)グッド・ライフ



- 流通対策副委員長
- 幹事

北川 善信

(有)キタゼン



- 流通対策副委員長
- 幹事

水野 清治

(株)テナントショップ



- 次世代副委員長
- 幹事

小西 孝

湖東不動産(株)



- 次世代副委員長
- 幹事

竹川 和貴

(有)大昌



- 監事
- 監査

森田 豊

森田住宅(株)



- 監事
- 監査

冬木 克彦

大成不動産商事(株)



- 員外監事

平居 新司郎

平居公認会計士事務所



退任理事挨拶

株式会社 和建 小寺 和之

私儀、2020年5月26日の定時総会をもちまして、公益社団法人 滋賀県宅地建物取引業協会 第14代会長を退任させていただきました。振り返りますと2014年5月から会長として本会の運営に携わり、多くの会員の皆様と交流の場を得ましたことは、私にとってかけがえのない経験と財産になりました。その間、役員各位や会員の皆様の御支援・御協力、そして諸先輩方に御鞭撻を賜り、無事この日を迎えることが出来ましたことに対し厚く御礼を申し上げます。

さて、1期目の2014年の日本経済は、経済再生・デフレからの脱却を掲げ打ち出されたアベノミクスの効果は、次々と出される施策の下、実態経済において顕在化し明るさに満ちておりましたが、不動産業界にあっては、長寿化による人口構造の変化等で築かれてきた優良な住宅ストックの今後の活用が極めて重要課題でありました。また、2015年4月1日から「宅地建物取引業法の一部を改正する法律」が施行され、従来の宅地建物取引主任者から宅地建物取引士に名称変更がなされたことは、全宅連や宅建政治連盟の永年に亘る要望活動の成果であり、私たちにとっても地位の向上に繋がることになりました。

2016年5月からは会長として2期目を迎えました。年明け以降の原油価格の下落や中国経済の失速から株価は乱高下を繰り返す、世界経済の先行きは不透明感が増大しつつあり、個人消費もまた依然として低迷しておりました。不動産業界においては、2020年東京オリンピック開催を追い風に大都市圏での地価の上昇や不動産取引の活性化など、明るい兆しがありましたが、地方においては経済の低迷、少子高齢化の進展などが格差を生む要因でもありました。また、大きな社会問題としては「空き家問題」が益々深刻化しており、業界として改めて空き家・空き地の利活用を重要課題として新たに取り組むことといたしました。また2017年5月に本会は創立60周年を迎え、記念式典並びに祝賀会を盛大に開催出来ましたことは、永い歴史を感じながらも何よりも感激の極みであり

ました。これを機会に記念事業として滋賀県宅地建物取引業協会が目指す10年後の理想の姿として「滋賀宅建ビジョン」を策定し、近江商人の教えである「三方よし」をもとに、不動産業界の地位の向上とハトマーク会員の資質の向上に努めるべく、心を新たにいたしました。

2018年5月からは会長として3期目を迎えました。が、不動産業界を取り巻く環境にあっては国策であります「安心R住宅」制度の創設や、「空き家・空き地情報バンク」についても県内の数市町において協定の締結を図るなど、既存住宅流通活性化のために官民一体での取り組みに努めました。2019年5月からは元号の改正により「令和元年」となりました。私にとりましては任期満了を迎える最終年度として、2012年4月に本会が公益社団法人に移行してからの長年の課題でありました、地域のあり方について特別委員会の設置をお願いし、十分に検討していただき、何とか地域の交流の場の確保と情報交換の場を持てる体制が整い、私自身の念願が叶えられ、安堵と喜びで胸が温まる思いがいたしております。

年が明け毎年恒例の行事であります2020年の新年賀詞交歓会も盛大に開催でき、その余韻醒めやらぬうち、このたびの新型コロナウイルスの世界的な大感染は国内においても運輸・観光・流通・外食などの殆どの産業に大きくダメージを与え、今後の経済復興に大きな影響をもたらすものであり、不動産業界においても多くの課題を抱える現実を知り、皆さんの英知を結集して対処していかなければなりません。今後は泉新会長のリーダーシップのもと、引き続き業界はもとより滋賀県宅地建物取引業協会の更なる発展のため、心一つにして行動していただきたいと存じます。

最後になりましたが会長在職の6年間に亘る御支援に衷心より感謝申し上げますとともに、会員の皆様方の益々の御発展と御健勝をお祈りして、私の退任の御挨拶とさせていただきます。長い間、誠にありがとうございました。

私こと、今年度の役員改選を機に、監事を退任させていただくことになりました。顧みますと、平成16年より今日まで、微力乍ら理事、監事として協会の運営に携わらせていただき、大過なく役員任期を終えられたのも会員の皆様をはじめ、歴代の役員皆様のご指導とご鞭撻のたまものと深く感謝申し上げます。今年度改選により選出されました新役員さんには、創立以来築き上げられてきた協会の歴史と信頼を引き継ぎ、協会の運営と発展にご尽力賜りたいと思います。

折しも、新型コロナウイルスの世界的な蔓延による世界経済や日本経済の低迷により、私共不動産業界を取巻く経営環境は一段と厳しさを増すことが予測されます。協会会員の皆様には英知を集め、予測される試練を乗り切っていただきたいと思ひます。

結びに、滋賀県宅建協会の健全な発展と、会員の皆様のご商売の繁栄とご健勝を祈念申し上げ、退任の挨拶といたします。

大成不動産商事株式会社 冬木 克彦

平成14年に本部理事に就任し、平成20年より常務理事に就かせて頂き、以来18年間にわたり努めさせて頂いて参りました。主に業務対策、教育研修を多く担当させて頂きましたので、自分自身も常に最新の情報に接し、勉強させて頂けるといふ役得を得られたこともなよりの幸いであります。

平成23年に「滋賀県知事表彰」、平成28年

に「国土交通大臣表彰」、そして平成30年には「黄綬褒章」と身に余る栄誉を拝受させて頂く事が出来ました。これら全ての間親しくご厚誼賜りました先輩諸兄をはじめ御同輩の各位皆様方のお蔭と厚く御礼申し上げますと共に、今後は今少しの間、監事として協会の為に微力を尽くすことをお誓いし、理事退任に当たってのご挨拶とさせていただきます。

三恵不動産 芝原 重子

窓辺にひっそりと咲く紫陽花の花は、コロナウイルスで錯乱した生活不安と、心の疲れをそっと癒してくれます。

私事ながら、協会理事を辞することになりました。在任中は格別のご指導を賜り有難うございました。心から御礼申し上げます。

在職6年、皆様からは深い見識と温情を教わり、不動産業界に生きる人として大きく成長させて頂きました。その中で、全国で初めての試みとして滋賀県下の小学生を対象にした「自分がこんな家に住みたい思いを絵画で表現する」コンクールの提案でした。担当委員会として、各委員がそれぞれの地域の小学校を幾度となく訪問して、校長先生に趣旨を説明し、担任の先生に御理解を頂き、1,000人を超える小学生から応募を頂きました。幼

い子供の目線から見た夢の住まい、琵琶湖をマッチングした風景画等が描かれた作品をわくわくしながら審査した懐かしい思い出があります。

今後の不動産業界も多岐多様に分かれ、ITやデスクワークの手法を持ち込む分野も多くなるでしょうが、自分が所有する家や土地などの財産を複数回以上売買する人は少ないでしょう。一生に一度の資産運用には、売る人、買う人の両者の立場に立ち、先ずは信頼から融和し、理解し、思惑から譲り合い、合意までの長い道のりを懸命に寄り添い、良かったねと抱き合えるのが、近江に伝わる三方よしではないのでしょうか。コツコツとひたすら寄り添い汗を流す尊さを、6年間学ばせて頂きました。有難うございました。

株式会社 久木野工務店 久木野 利一

2年間、教育研修委員会と次世代委員会の副委員長をさせて頂きました。

教育研修委員会の主な事業は、定期的な講習会・法定講習・宅建試験の監督員等でしたが、その中で私は、2年間、主に宅建試験の担当をさせて頂きました。試験要項の説明会、事前の試験会場への訪問、前日準備、そして当日の会場設営と宅建試験が始まるまでが大変だった思い出があります。委員メンバーの皆様のご協力、事務局員さんの段取りの良さもあり、あまり問題もなく試験を完了する事が出来ました。これからも宅建試験はありますので、お力になればと思います。

次世代委員会では、若い委員メンバーと共に、事業に携わらせて頂きました。県内各地で委員会を開催してその後、懇親会と楽しい時間を過ごさせて頂きました。次世代委員会は、滋賀県宅地建物取引業協会を盛り上げている委員会の一つであると思ひますので、今後も若い委員メンバーの皆様には益々のご活躍を期待いたします。

2年間で理事を退任させて頂きますが、次の機会があればお役に立てればと思ひます。最後に、滋賀県宅地建物取引業協会のこれからの益々のご発展を祈念して退任のご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人全国賃貸不動産管理業協会 滋賀県支部が設立されました

一般社団法人全国賃貸不動産管理業協会（全宅管理）は、「賃貸不動産管理業」の健全な発展と適正化に資するために全宅連を母体に設立された団体であり、この度、令和2年3月23日の理事会にて、滋賀県支部設立が承認されました。現在、正会員数6,219社、賛助会員数6社であり、滋賀県内では59社が加入されています。全宅管理会員には、賃貸不動産管理業に関する各種研修や、業界最新情報の提供、業務支援ツールの提供、「業」の確立に向けた研究・提言等により会員の業務をサポートします。様々な会員サポート事業の内容は全宅管理ホームページ (<https://chinkan.jp/>) をご覧ください。

また全宅管理では、今年度の賃貸不動産経営管理士講習の受講申込みを開始しております。

賃貸不動産経営管理士試験の受験を検討されている方や、管理実務をより体系的に学びたいとお考えの方は、全宅管理ホームページ「賃貸不動産経営管理士 講習」 (<https://chinkan.jp/lp/training>) より内容をご確認の上、ご検討ください。講習の修了者は、全国統一試験を受験した場合、全講義の受講修了者は知識を習得した者の証しとして、出題50問のうち5問が免除されます。なお、各会場、定員になり次第申込みを締め切りますので予めご了承ください。

賃貸不動産経営管理士 講習2020

日 時: 令和2年9月9日(水) 9:00~17:30(受付開始 8:50)

会 場: 滋賀県宅建協会 5階会議室 (〒520-0044 滋賀県大津市京町3-1-3 逢坂ビル)

定員数: 35名

全宅管理

検索

協会行事記録

令和2年3月1日~令和2年5月31日

3/2	(公社)近畿圏不動産流通機構: 第9回レイنز運営委員会 [事務局](大阪府宅建会館) 第3回選挙管理委員会(協会4階 会長室)	4/3	全宅連:第1回組織整備特別委員会[WEB会議] [小寺](協会4階 会長室)
3/4	(公社)滋賀県建設産業団体連合会: 災害対策委員会[小寺・池口](夢けんプラザ)	4/9	草津市住宅課研修[若松](協会4階 会長室) 第11回正副会長会議(協会4階 会長室) 第6回常務理事会(協会4階 会長室)
3/5	(公社)近畿圏不動産流通機構:グランドデザイン 構築特別委員会第15回システム構築部会 [小寺和](大阪府宅建会館)	4/16	期末監査会(協会4階 会長室)
3/6	全宅連:第3回入会促進プロジェクトチーム [小寺](ホテルメトロポリタン山形)	4/17	入会審査委員会(協会5階 理事会室) 第6回理事会(協会5階 理事会室) 第2回保証協会幹事会(協会5階 理事会室)
3/9	第1回正副組織委員長会議 (協会5階 理事会室) 第12回入会審査委員会 (協会5階 理事会室) 第10回正副会長会議(五役会) (協会4階 会長室)	5/7	入会審査委員会(協会5階 理事会室) 第12回正副会長会議(協会4階 会長室)
3/13	(公社)近畿圏不動産流通機構:第5回理事会 [小寺・服部](大阪府宅建会館) 第6回法定講習(滋賀県庁)	5/13	第1回法定講習
3/23	(公社)近畿地区不動産公正取引協議会: 第4回理事会・正副打合せ[泉](OMMビル)	5/18	(公社)近畿圏不動産流通機構:決算監査会 [服部](大阪府宅建会館)
3/24	全宅連・全宅保証:第3回理事会 [小寺](第一ホテル東京)	5/19	五役予定者会議(協会5階 理事会室)
3/25	全宅管理:第3回理事会 [泉](アーバンネット神田カンファレンス)	5/20	全宅連・全宅保証:第1回常務理事会[WEB会議] [小寺](協会4階 会長室) 不動産コンサルティング近畿ブロック協議会:監査 [小寺](協会4階 会長室)
3/26	滋賀県不動産関係団体人権啓発推進連絡会議 [小寺](滋賀県庁)	5/21	滋賀県不動産取引業協議会事務担当者打合せ [事務局](全日滋賀本部)
3/27	第4回選挙管理委員会(協会4階 会長室)	5/26	定時総会(協会5階 会議室) 第1回理事会(新理事・監事) (協会5階 会議室) 第1回保証協会幹事会(新役員) (協会5階 会議室)
3/30	理事予定者会議(協会5階 理事会室) 令和2年度定時総会の運営方法打ち合わせ会 (協会4階 会長室)	5/29	全宅連・全宅保証:第1回理事会[WEB会議] [小寺](協会4階 会長室) 全宅管理:第1回理事会[WEB会議] [泉](株イズミ)

第6回理事会

滋賀県宅建協会の第6回理事会が4月17日(金)協会理事会室で開催された。

1. 審議事項

下記の5項目について、原案通り承認された。

◎令和元年度事業報告(案)承認の件について

「組織委員会」からは、開業支援セミナーが新型コロナウイルスの影響で中止となるも、周知にかかる広告費を一部執行した事が補足された。「教育研修委員会」からも同様に、不動産関連講座の2回目が中止された事が報告された。「業務対策委員会」からは、当年度、所管事業として、高島ブロックの行政懇談会の実施が報告された。「次世代委員会」からは、本年度から、けんせつ未来フェスタへの出展を取りやめた事、チャリティー募金の寄贈式が、新型コロナウイルスの関係で延期した事が補足された。

◎令和元年度決算報告(案)承認の件について

財務委員長より、令和元年度決算報告(案)承認の件が提案され、差異の大きい部分等、要点が補足説明された。続いて、森田監事から、4月16日(木)に期末の監査会を取り行い、「業務監査」及び「会計監査」については、適正に執行されている旨が報告された。

◎りっとう空き家バンクの媒介に係る協定締結について

「りっとう空き家バンクの媒介に係る協定」の締結が提案された。

◎大津市 市有地売却の媒介に関する協定の締結について

「大津市 市有地売却の媒介に関する協定」の締結について提案された。

◎会長表彰受賞者、会長感謝状受賞者並びに顕彰対象者の承認の件

令和2年度の会長表彰受賞者、会長感謝状受賞者並びに顕彰対象者が提案された。

2. 報告事項

◎相談員研修会の実施報告について

◎賃貸不動産広告実態調査の実施報告について

◎開業支援セミナーについて

3月4日(水)の中止となった開業支援セミナーの件が報告され、新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止とし、広告の周知に要した一部の予算は執行した事が報告された。

◎第3回一般研修会の実施報告について

◎不動産関連講座の実施報告について

2月27日(木)・3月9日(月)の不動産関連講座の実施報告があり、応用コースは新型コロナウイルス感染症の影響により、中止した事が附言された。

◎法定講習の実施報告について

令和元年度 法定講習の実施報告があり、第6回のみ、コロナウイルス感染症の影響で自宅学習となった事が附言された。

◎レイズ研修会の実施報告について

◎行政懇談会の実施報告について

◎新規入会者の報告について

3月度及び4月度の「(有)アズコーポレーション」他8社の新規入会申込については、3月9日及び4月17日の入会審査の結果に基づき、同日、会長の承認を得た旨が報告された。

◎会員資格者変更申請審査報告について

5件の代表者(又は政令使用人)の変更に係る審査は適正であった旨の報告があった。

◎令和2年度定時総会の進行について

新型コロナウイルス感染症への対策のため、議案の提案説明は割愛し、即時質疑、採決に入る要領とし、時間短縮する事が説明された。また、できるだけ委任状出席を要請して、会場を広くとる事、定時総会後の懇親会も中止とし、来賓の出席も求めない要領などが補足された。

◎令和2年度事業について

新型コロナウイルス感染症への対策のため、事業の延期・中止が必要となることが想定される中、少なくとも9月までの事業執行の方針については、現任の正副会長会議への一任が提案され、承認された。

第1回理事会

滋賀県宅建協会の第1回理事会が5月26日(火)協会会議室で開催された。

1. 審議事項

下記の6項目について、原案通り承認された。

◎令和2年度・3年度会長、副会長及び専務理事の選任の件

令和2年度・3年度会長、副会長及び専務理事の選任の件については、既に過日の会長選挙において泉 藤博理事を会長予定者としているが、会長及び定款施行規則第15条第1項に基づき、会長が推薦する副会長及び専務理事の候補者の承認が求められた。挙手による裁決の結果、会長には泉 藤博理事、副会長には服部 起久央理事(筆頭副会長)、大谷 清明理事、堀 常一理事の3名、専務理事には吉田 竜一理事の就任が全会一致で可決された。

◎令和2年度・3年度常任相談役及び相談役の委嘱について

定款施行規則第16条に規定する令和2年度・3年度の常任相談役及び相談役の委嘱の件について承認が求められ、裁決の結果、常任相談役には田中 一郎氏、相談役には小寺 和之氏、石川 剛司氏、中田 全一氏の3名の委嘱が全会一致で可決された。

◎常務理事の選任について

定款施行規則第15条第2項に基づく常務理事の選任の件については、8名の選任が提案された。

◎新型コロナウイルス感染症対策本部の設置について

新型コロナウイルス感染症対策本部を、「本部長」に本会会長、「本部長」に副会長、専務理事、総務委員長、財務委員長をその構成員として、本会に設置する事が提案された。

◎入会促進特別委員会の設置について

新たに入会促進特別委員会を設置する事が提案された。

◎(公社)滋賀県宅地建物取引業協会の職務分担について

定款施行規則第17条に規定する事業委員会の「委員長」及び「副委員長」等の職務分担の件が提案された。

「会員の広場」新規入会者紹介

■(株)エム・ジェイホーム エイブルネットワーク湖南店 政令使用人：和田 淳
〒520-3234 湖南市中央2-96 TEL 0748-76-4890 FAX 0748-76-4891
免許番号／滋賀県知事(3)第3049号 URL／<http://www.chintai-siga.com>
業態／媒介・賃貸管理等・リフォーム・リノベーション
会社PR●



私どもエム・ジェイホームは平成17年11月に産声をあげ、以来、地域やお客様との信頼関係を築きながら、不動産の仲介・管理を主軸に様々な角度から皆様の暮らしサポートに取り組んでまいりました。今日では滋賀県下におきまして最大規模の不動産の仲介・管理会社となりました。不動産業界を取り巻く環境が激変するなか、エム・ジェイホームでは変化をチャンスととらえ、主軸である不動産の仲介・管理事業を核としながらあらゆる事業機会を否定せず、新しい不動産ビジネスをリードしてまいり所存です。

■(株)ランフィニ 代表者：井ノ口 清
〒529-1404 東近江市宮荘町77-1 TEL 0748-43-0030 FAX 0748-48-3332
免許番号／滋賀県知事(1)第3762号 URL／<https://linfini.co.jp>
業態／不動産開発、売買、賃貸・貿易業・健康食品、化粧品企画、卸売業、小売業
会社PR●

社名の由来 「無限」をフランス語で表現しました。近江商人の「三方よし」という信条を企業理念の柱として、社会に持続的に貢献する企業を目指しています。

アピールポイント ・不動産の開発を通して地域の発展に貢献します。
・貿易取引を通じ、世界のお客様により良い商品を提供して物心ともに豊かな社会の実現に努力します。

■(株)イズミホーム 代表者：泉 了樹郎
〒522-0010 彦根市駅東町11-5 TEL 0749-23-9115 FAX 0749-27-3721
免許番号／滋賀県知事(1)第3766号 URL／<http://www.izumihome.net>
業態／媒介・開発・建設
会社PR●



株式会社イズミホームは平成23年に、総合不動産業である株式会社イズミの建築事業部門として設立し、注文住宅の建築を通して、安心、安全はもちろん自由度の高い設計でデザイン性や機能性も妥協せず、お求めやすい価格帯でお客様にとっての理想マイホームを提供してまいりました。

お客様の喜びを我が喜びとし、人と人とのつながりの中で感謝の気持ちを忘れず、一人一人のお客様、一つ一つのお取引に誠心誠意向き合っていくことが大切だと考えております。

今、大きく変わる時代の中であっても、変化をチャンスと捉えお客様の求めているものを追求していきます。

■(有)ワキ住建 代表者：脇 耕三
〒523-0851 近江八幡市市井町21-9 TEL 0748-32-5801 FAX 0748-32-5823
免許番号／滋賀県知事(1)第3767号 URL／<https://www.waki-jyuku.com>
業態／建設業(リフォーム・新築・エクステリア)、仲介(土地・建物)
会社PR●



ワキ住建は、滋賀県近江八幡に創業して30年以上を、お客さまからの信頼とともに歩んできました。今では新築注文住宅からリフォーム・増改築までお客様のご要望に幅広く対応いたしております。今回、宅地建物取引業免許を取得したことによって、土地の提案から、中古住宅の売買まで幅広く対応できるようなりました。

今後ともお客様の快適な住環境の実現のために、満足していただけるような提案・施工を行い、親切丁寧なアフターサポートで、皆さまが安心して暮らせる住まいづくりに貢献していきます。

■(株)B.T.I. 代表者：仮家 紀久子 免許番号／滋賀県知事(1)第3732号
〒520-1212 高島市安曇川町西万木1098-2-23 TEL 0740-36-1473 FAX 0740-36-1473

■(有)伊藤建工 代表者：伊藤 一道 免許番号／滋賀県知事(1)第3749号
〒520-3252 湖南市岩根3330 TEL 0748-72-1592 FAX 0748-72-6285

■(株)エステートレイワ 代表者：竹山 順三 免許番号／滋賀県知事(1)第3756号
〒529-1331 愛知郡愛荘町愛知川373-2 TEL 0749-49-3123 FAX 0749-49-3154

■(株)フジサワ都市開発 代表者：藤澤 明美 免許番号／滋賀県知事(1)第3757号
〒528-0005 甲賀市水口町水口1590-1 TEL 0748-69-5311 FAX 0748-69-5312

■(有)アズコーポレーション 代表者：浅貝 克彦 免許番号／滋賀県知事(1)第3763号
〒520-2141 大津市大江4-3-24 TEL 077-543-2201 FAX 077-547-3511

■(株)大手建設 代表者：大手 恵 免許番号／滋賀県知事(1)第3764号
〒523-0033 近江八幡市日吉野町743-27 TEL 0748-38-5074 FAX 0748-38-5084

■樋口(同) 代表者：馬殿 百合子 免許番号／滋賀県知事(1)第3768号
〒520-0056 大津市末広町8-11 TEL 077-535-0077 FAX 077-535-0077
業態／不動産・売買・賃貸・仲介

■大東建託リーシング(株)彦根店 政令使用人：福田 淳之介 免許番号／国土交通大臣(1)第9120号
〒522-0201 彦根市高宮町1418-1 ウェルスMori1F TEL 0749-26-5645 FAX 0749-26-5648

■大東建託リーシング(株)南草津駅前店 政令使用人：阪本 英治 免許番号／国土交通大臣(1)第9120号
〒525-0055 草津市野路町3010番地 グローリー南草津1F TEL 077-566-3234 FAX 077-566-3295
業態／媒介(売買・賃貸)

会員名簿登載事項の変更

会員 名簿 掲載頁	商号	変更事項	登載事項の変更	
			変更前	変更後
2	アヤハ不動産(株)	専任取引士	竹 侑希	—
3	M・Tコーポレーション(株)	TEL	050-7559-0101	077-543-1020
3	(株)大森	事務所	大津市際川3-36-3	大津市真野大野1-19-4
7	(株)大生産業 大津支社	専任取引士	石原 徳海	松本 光
8	(株)永勘	専任取引士	—	永田 力也
12	楽総合計画(株)	専任取引士	浅貝 友美	—
12	(株)リコーハウジング	代表者	岩井 香織	岩井 とし子
13	アヤハ不動産(株) 瀬田営業所	専任取引士	寺田 恭子	—
19	アヤハ賃貸サービス(株)	専任取引士	中野 隆	川村 重輝
19	アヤハ不動産(株)	専任取引士	—	中野 隆
23	(株)STYLE	名称	(株)陽だまりビル	(株)STYLE
23	パナソニックホームズ滋賀(株)	専任取引士	—	上田 恵一
23	パナソニックホームズ滋賀(株)	専任取引士	—	小倉 美紀
24	アヤハ不動産(株) 南草津店	専任取引士	—	竹 侑希
25	(株)コンクエスト ミニミニ草津西口店	政令使用人	澤村 寿	蛇場見 秀子
26	橋本不動産(株) 草津店	専任取引士	—	五領田 晃宏
26	(株)福屋不動産販売 南草津店	専任取引士	—	柳原 政人
26	(株)福屋不動産販売 南草津店	専任取引士	—	山口 圭司
26	(株)福屋不動産販売 南草津店	専任取引士	—	瀬上 恵子
26	(株)福屋不動産販売 草津店	専任取引士	—	辻 大輝
31	みやび不動産販売(株)	代表者	北川 善一	藤井 宏之
31	(株)エム・ジェイホーム エイブルネットワーク栗東店	専任取引士	—	小山田 泰宏
33	(株)クリエイティブSHIGA	専任取引士	奥村 光榮	杉江 孝彦
35	橋本不動産(株)	専任取引士	小川 圭一	—
35	橋本不動産(株)	専任取引士	宮川 和幸	—
38	湖東開発(株)	専任取引士	辻本 辰己	—
38	湖東開発(株)	専任取引士	辻本 純代	—
38	湖東開発(株)	代表者	辻本 辰己	辻本 淳子
38	湖東開発(株)	専任取引士	—	山田 祐司
41	(株)重信工務店	事務所	湖南省平松北3-47	湖南省平松北1-4
45	滋賀商事(株)	専任取引士	田畑 次郎	—
51	はたや住建(株)	専任取引士	古谷 知穂	野瀬 京子
51	(株)ミツワコーポレーション	専任取引士	脇本 孝敏	山本 三郎
52	(株)エム・ジェイホーム エイブルネットワーク近江八幡中央店	専任取引士	—	古賀 丈士
57	(株)エム・ジェイホーム エイブルネットワーク能登川駅前店	政令使用人	小山田 泰宏	山田 かおり
58	向茂都市開発(株)	事務所	蒲生郡竜王町大字小口1294-1	東近江市蛇溝町231
58	向茂都市開発(株)	TEL	0748-58-8600	0748-20-4330
58	向茂都市開発(株)	FAX	0748-58-8601	0748-20-4331
59	(株)イズミ	専任取引士	—	田辺 辰也
60	(株)GALLERY空	代表者	青池 貴司	青池 由美子
60	(株)GALLERY空	代表者	青池 由美子	田井中 昭彦
63	(株)平和堂	専任取引士	中西 順一	—
63	(株)エム・ジェイホーム エイブルネットワーク彦根駅前店	政令使用人	福井 龍太郎	北川 祐輔
63	(株)エム・ジェイホーム エイブルネットワーク彦根駅前店	専任取引士	古賀 丈士	北川 祐輔
64	(株)エム・ジェイホーム エイブルネットワーク南彦根店	政令使用人	北川 祐輔	山岡 怜司
64	(株)エム・ジェイホーム エイブルネットワーク南彦根店	専任取引士	北川 祐輔	山岡 怜司
64	東びわこ農業協同組合 住宅相談センター	専任取引士	柴田 利治	平山 晃充
64	(株)福屋不動産販売 彦根店	専任取引士	—	水上 綾子
68	ストレート	専任取引士	—	鹿取 さゆり
	(株)穂高住販 大津店	専任取引士	中村 静香	藤本 淳

会員資格喪失

回号	免許番号	名称又は商号	代表者名	資格喪失事由	資格喪失年月日
4	2930	(有)アドバンテージ開発	清水 喜八郎	廃業	令和2年3月7日
3	3255	(株)ハウスクリエイブ	高橋 猛	廃業	令和2年3月31日
2	8062	橋本不動産(株) 大津店	原村 昌宏	廃止	令和2年3月31日
1	3513	(株)ASK	駒井 裕	廃業	令和2年3月31日

お知らせ

◆ 青年部会が車椅子等の寄贈を行いました



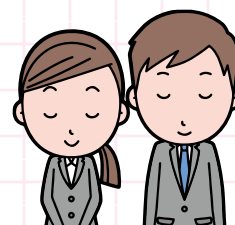
社会貢献活動の一環として各事業の都度、チャリティ募金を実施し242,637円の募金が集まり、社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会へ車椅子10台、「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」へボードゲーム32点の寄贈を行いました。



◆ 事業中止等のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大に考慮し、令和2年度に予定しておりました下記の事業を中止させて頂くこととなりました。何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。

- 第1回一般研修会(県指定)
- 滋賀県宅建協会小学生絵画コンクール
- 不動産フェア



編集後記

新型コロナウイルスに罹患された皆様及び関係者の皆様、影響を受けられた皆様にご心よりお見舞い申し上げます。自分の身を守るだけでなく、他人を思いやる気持ちを忘れないように心掛けたいものです。少しでも早く新型コロナウイルス感染症が収束に向かうことを切に願います。

平成30年度より総務委員会の運営をおこなってまいりました。本会の活動や会員業務支援サービス等について情報発信を行うため、広報誌「宅建しが」の発行をおこなっておりますが、この2年間、会員の皆様に見やすく役立つ情報をお届けできるよう検討を重ねてまいりました。これまで本誌を無事に発刊することができましたのも、会員の皆様方のご理解とご協力の賜と厚くお礼申し上げます。

次号より新しい編集委員による発行となります。会員の皆様方のご指導ご鞭撻を賜り、よりよい「宅建しが」の発行を行って参りたいと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

(総務委員長 堀 常一)

令和2年度3年度 広報編集担当委員

委員長 ● 大橋 恭介

副委員長 ● 西村 純生 森川 敦士

委員 ● 田中 英彦 桐畑 裕充 辻本 淳子 八田 茂男 岡 祥介 大依 和義